



令和元年7月19日
横浜市経済局ライフイノベーション推進課
(公財)木原記念横浜生命科学振興財団



2019年度 LIP. 横浜トライアル助成金 一次募集の交付対象事業(12事業)が決定しました！

横浜市では、健康・医療分野のイノベーションを持続的に創出する産学官金のネットワーク「横浜ライフイノベーションプラットフォーム(LIP.横浜)」を推進しています。
「LIP.横浜」の取組のひとつとして、試作品開発などの産学連携プロジェクトの創出を支援する助成制度「LIP.横浜トライアル助成金」((公財)木原記念横浜生命科学振興財団運営(※))の一次募集を行いました。
この度、申請事業のうち、12事業(交付予定額11,500千円)を、交付対象事業として決定しました。
(※)本事業は、(公財)木原記念横浜生命科学振興財団が横浜市経済局の補助金を受けて運営する事業です。

【交付対象事業】

事業名	希少肝疾患治療薬の開発				
事業内容	自己免疫の寄与が示唆される原因不明の慢性進行性肝疾患に対して、擬似的に肝疾患状態を作り出したマウスを用いて薬効薬理試験を実施し、治療薬開発可能性を検証する。				
申請者	ARThamTherapeutics 株式会社	共同研究先	大分大学	交付予定額	1,000 千円
事業名	去勢抵抗性前立腺がん新規治療標的の研究と創薬開発				
事業内容	男性罹患率の高い前立腺がんのうち、ホルモン療法に耐性のついた去勢抵抗性前立腺がんに対し、がん細胞の増殖を特異的に抑える化合物の効果を検証する。				
申請者	ジェイファーマ株式会社	共同研究先	千葉大学	交付予定額	1,000 千円
事業名	聴診音送受信アプリケーション開発				
事業内容	聴診技術習得のために、指導者が聴診音を制御しながら受講者に聴かせるための聴診音送受信アプリケーションを開発する。				
申請者	株式会社テレメディカ	共同研究先	—	交付予定額	1,000 千円
事業名	カテーテル穴開け器具の試作品作成				
事業内容	カテーテル手術時に患部への薬剤注入を容易にするためにカテーテルに孔を開ける際の専用器具を試作し、評価する。				
申請者	ソルブ株式会社	共同研究先	—	交付予定額	500 千円
事業名	抗体医薬品の品質評価を可能とするプロテインアレイ開発				
事業内容	抗体医薬品の品質評価用として、ヒト膜タンパク質の特性をそのまま保持するとともに抗体の標的に対する結合特異性を高感度に検出できるプロテインアレイの製造方法を開発する。				
申請者	株式会社セルフサイエンス	共同研究先	愛媛大学	交付予定額	1,000 千円
事業名	腸内細菌叢をターゲットにした新しい心血管疾患治療の確立				
事業内容	脳梗塞・心筋梗塞のような血管の詰まりで起こる動脈硬化性疾患の新規治療法開発を目指し、腸内細菌と血管内皮機能、血小板凝集能、冠動脈プラークとの関連等を検証する。				
申請者	公立大学法人横浜市立大学 附属市民総合医療センター心臓血管センター内科 松澤 泰志 講師	共同研究先	—	交付予定額	1,000 千円
事業名	健康診断や食品検査を家庭で簡便にできるセンサーの創出				
事業内容	既存の抗体-蛍光タンパク質融合センサーを組換え、微量サンプル内の複数のターゲット分子を一度に分析できるマルチカラーセンサーを開発する。				
申請者	国立大学法人東京工業大学 科学技術創成研究院化学生命科学研究所 北口 哲也 准教授	共同研究先	—	交付予定額	1,000 千円

事業名	Myo-inositol栄養強化による新規下顎後退症治療法の開発				
事業内容	顎変形症の一つである骨格性下顎後退症治療薬の開発を目指し、動物実験時に餌にビタミンB群の一種を添加することにより、下顎骨成長促進への効果および為外作用を検証する。				
申請者	鶴見大学 歯学部 歯科矯正学講座 菅崎 弘幸 准教授	共同研究先	—	交付予定額	1,000 千円
事業名	臨床ゲノム診断に有用な解析ツールとシステムの開発				
事業内容	希少難病の発症メカニズム解明に有用なゲノムデータ解析ツールを開発し、さらにそのデータ解析ツールが組み込まれる診療体制の新しい形を提案する。				
申請者	地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立こども医療センター 遺伝科 黒澤 健司 部長	共同研究先	—	交付予定額	1,000 千円
事業名	「病理手帳」アプリを用いた小児慢性疾患の長期フォローアップ支援システムの構築				
事業内容	手術や生体検査で得られた病理検査の結果を患者と共有できるシステムを構築し、年齢に応じた分かりやすい病理結果説明を行える病理外来を開設する。				
申請者	地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立こども医療センター 病理診断科 田中 水緒 医長	共同研究先	—	交付予定額	1,000 千円
事業名	細胞性免疫活性化指標としてのネオプテリンの健康モニタリングへの応用				
事業内容	がんやウイルス感染時に増加する免疫活性化指標物質であるネオプテリンを、健康状態のモニタリング指標として活用するため、ネオプテリンの迅速かつ簡易な測定法を開発する。				
申請者	国立大学法人東京工業大学 生命理工学院 一瀬 宏 教授	共同研究先	—	交付予定額	1,000 千円
事業名	家族性高コレステロール血症の診断スクリーニングのためのヒトアキレス腱の変位量測定法の研究開発				
事業内容	家族性高コレステロール血症の診断基準の1つである腱組織の肥厚を測定するため、アキレス腱全長を三次元で定量的に解析する方法を開発する。				
申請者	神奈川大学 人間科学部 衣笠 竜太 教授	共同研究先	—	交付予定額	1,000 千円

※ 共同研究先は見込みも含まれます。また正式名称は一部省略しています。

LIP.横浜トライアル助成金の概要

「LIP.横浜トライアル助成金」は、経済の活性化や高齢社会の課題解決、市民の健康増進につながるライフイノベーションの推進を目的とし、革新的な医薬品・医療機器等の実用化に向けて、市内の大学、研究機関及び企業等により実施される産学連携事業の創出及び推進に向けた研究開発事業を支援するものです。

助成金の募集、申請受付、審査及び交付については、(公財)木原記念横浜生命科学振興財団が行っています。

○対象者

横浜市内に立地する中小企業、大学等、研究機関、病院等、NPO 法人など

○助成率・助成限度額

助成率	1申請あたりの助成限度額
対象経費の10/10以内	100 万円

○対象事業

健康・医療分野の基礎研究成果や臨床ニーズ等の実用化に向けた産学連携事業の推進につながる取組のうち、次のいずれかの事業

- ・ 研究成果やアイデアなどを具体化する部品・製品・ソフトウェアの開発や試作品の開発
- ・ 研究成果やアイデアに基づく仮説を検証し、次の研究ステップに進むために必要となるデータ等の取得

○助成対象期間

交付決定日から令和2年2月29日(土)まで

お問合せ先

(「LIP.横浜」について) 経済局ライフイノベーション推進課長 中野 浩一郎 TEL: 045-671-2574
(助成事業について) 公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団事務局長 菅原 真一郎 TEL: 045-502-4810

※本件は、経済記者クラブにも同時発表しています。